

サーカスアウトリーチ 企画概要



さまざまな年齢・状態の人が一緒に取り組める「ソーシャルサーカス」の理念のもと、サーカスアーティストの金井ケイスケ氏が、医療的ケア児・重度心身障害児を含む障害のある子どもたちがいる学校に出向き、サーカスの手法を使って誰もが参加して楽しめるプログラムを実施します。

【実施期間】 令和6年6月11日(火)10:45～11:45@清水特別支援学校
12日(水)10:30～11:30@奥越特別支援学校

【所要時間】 1校につき、45分～60分を想定 ※各校の要望に沿って柔軟に対応

【会場】 校内の体育館、多目的ルーム 等

【内容】 エアリアル、ジャグリング等のサーカスの手法を用いた参加型プログラム

【対象】 福井県内の特別支援学校 3校

【主催】 (公財)福井県文化振興事業団

【共催】 ほっちのロッヂ、オレンジグループ、医療法人社団オレンジ

訪問アーティストについて



金井ケイスケ(かない・けいすけ/サーカスアーティスト)

1972年東京都生まれ、長野県在住。中学卒業後、パントマイムの劇団を経て、文化庁海外研修員としてフランスへ留学。「ジャグリング・ドット・信州」代表、NPO法人「スローレーベル」理事。得意なパフォーマンスはジャグリングと自転車芸。2021年東京パラリンピック開閉会式で一部振付を担当、「インクルーシブな創作の場が日本各地に波及することが東京パラリンピックのレガシー。日本が誇る文化になりうる」と感じ団体を立ち上げ、「ムーンナイトサーカス」公演をスタート。社会貢献のソーシャルサーカス活動を長野県から発信している。

共催団体(ほっちのロッヂ、オレンジグループ、医療法人社団オレンジ)について

「オレンジグループ」は2011年2月より、福井県福井市を中心に6法人12拠点で在宅医療、福祉介護、カフェ・コミュニティ事業を展開する医療法人。「医療法人社団オレンジ」は、福井県福井市、福井県勝山市のほか、長野県軽井沢町にある「ほっちのロッヂ」で訪問診療・看護・リハビリ、気軽に相談できる「みんなの保健室」を行っている。

○お問合せ先 (公財)福井県文化振興事業団(担当:古川) furukawa@hhf-cf.or.jp